

TERAOKA のペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」

6 月 26 日、石川県のスーパーマーケットに納入し、 全国 47 都道府県への設置を達成！

～誰もが参加しやすい「リサイクルの入り口」を全国に拡大し、
ペットボトルリサイクルを通じて、資源循環・脱炭素社会に貢献～

株式会社寺岡精工（本社：東京都大田区/代表取締役社長 山本宏輔）は、6 月 26 日の石川県のスーパーマーケットへの納入をもって、ペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」を全国 47 都道府県すべてに設置いたしました。

本製品は 2017 年の初導入以降、全国のコンビニエンスストア、スーパー、商業施設などに累計約 5,200 台（2025 年 6 月末時点）導入されています。「ボトルスカッシュ」の設置により、誰もが参加しやすい身近なエコアクションとしてリサイクルの習慣化を支援します。また、使用済みペットボトルを「ごみ」ではなく「資源」として回収することで、資源循環・脱炭素社会への貢献を目指します。



石川県のスーパーマーケットに納入した
「ボトルスカッシュ（DRV-200）」

■ ペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」について

プラスチック海洋汚染や石油資源枯渇の問題を受け、世界中で、ごみを出さないビジネスモデルである「サーキュラーエコノミー」実現への取り組みが進められています。

ペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」は、スーパーマーケットなどの小売店や商業施設などでペットボトルを回収し、再びボトルや容器に生まれ変わらせ循環利用する「サーキュラーエコノミー」へ向けた“リサイクルの入り口”として 2017 年に誕生しました。

投入された飲料用ペットボトルは、当社独自の「ブレ裁断圧縮方式」で約 1/3 に減容し、輸送にかかる CO₂ を 67%^{*}削減。2019 年には、この減容物をリサイクル材として日本で初めて意匠登録しました。

また、ビンや缶、キャップ・ラベルが付いたままのボトルを自動判別する機能により、異物の混じらない質の高い資源を確保しています。



▲ブレ裁断圧縮方式により減容したペットボトル

さらに、店舗に応じた「ポイント連携」「クーポン発行」「寄付（ドネーション）」といったインセンティブ機能も搭載可能で、リサイクルへの参加意欲を高めます。

ユニバーサルデザインも「ボトルスカッシュ」の特徴のひとつです。だれもがリサイクルに参加できるよう、子どもや車いす利用者の目線の高さである約 110～120cm に設計しています。現場従業員の作業負担軽減にも配慮し、回収袋の交換や持ち運びを簡単にしたり、回収機が満杯になる前に通知する機能を搭載するなど、働く人にもやさしい設計です。



▲誰でもリサイクルに参加できる
ユニバーサルデザイン

※ 1日 300 本回収、月間 30 日回収、月間 30 回輸送、リサイクル工場までの距離 30 km の条件にて寺岡精工 算定

■ 広がる設置場所、ニーズに応え、「ボトルスカッシュ」は幅広い製品ラインアップへ

「ボトルスカッシュ」は 2017 年東京都に納入以来、小売店をはじめ商業施設、自治体庁舎、企業のオフィスなど様々な場所への導入が進み、同時にお客様からのニーズに応えるため、開発、改良を重ね、幅広いモデルを展開してきました。

「ボトルスカッシュ (DRV-100)」

初代のモデルです。
500ml のペットボトルを約 180 本収容できます。
(※現在は販売終了)



「ボトルスカッシュ (DRV-100T)」

初代の後継機となる小型回収機です。500ml ボトルを約 290 本収容できます。



「ボトルスカッシュ (DRV-200)」

500ml ボトルを約 640 本収容できる大容量モデルです。回収庫が 2 部屋に分かれ、片側が満杯になると自動的に反対側へ切り替わります。



「ボトルスカッシュ (DRV-210)」

500ml ボトルを約 700 本収容できる大容量モデルです。1 部屋の回収庫を無駄なく活用する揺動機能を搭載。袋交換用の台車も内蔵しています。



「ボトルスカッシュ (DRV-250)」

2025 年に発表した最新モデルで、500ml ボトルを約 900 本収容できます。2 つの投入口が搭載され、2 人同時利用や複数本の同時投入が可能となりました。



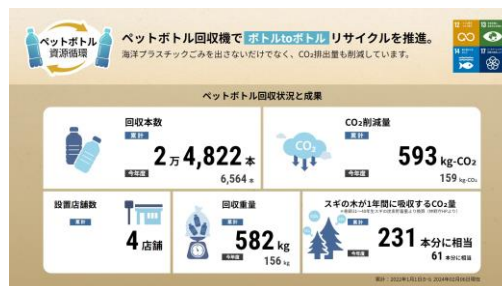
また、2024年には、マスコットキャラクター「スカッシュ君」を発表。同時に、ゲーミフィケーションを施した「スカッシュ君モデル」を展開しました。利用者が機器の前に立つと人感センサーが反応し、投入口を自動でオープン。投入本数に応じてキャラクターの言葉が変化します。ボトル投入終了時に、音声と画面で当たり/はずれを表現する機能も付いているため、楽しみながらリサイクルを促進します。



▲左：「スカッシュ君」 右：「スカッシュ君モデル」

■ SDGs や環境保全意識の高まりへ応え、 「リサイクル見える化モニター」で取り組みを可視化

「ボトルスカッシュ」で実現したリサイクル数値を確認することができる「リサイクル見える化モニター」を取り付けることも可能です。モニターには、ペットボトルの回収量や、回収によって削減されたCO₂排出削減量が掲示されるほか、「ボトルtoボトル（水平リサイクル）」によって化石由来原料の使用量削減が図られ、二酸化炭素排出量の削減につながるという呼び掛けを行います。「リサイクル見える化モニター」の設置により、リサイクル効果を「見える化」し、リサイクルへの参加を促します。



▲「リサイクル見える化モニター」

今回、全国47都道府県すべてにペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」が設置され、消費者の皆様がペットボトルリサイクルに参加できる機会を広げることができました。当社は、今後も「ボトルスカッシュ」の設置を拡大し、消費者のリサイクル意識の向上および行動変容を促進し、資源循環・脱炭素化社会の両面から持続可能な社会実現に向けた取り組みをサポートしてまいります。

「ボトルスカッシュ」ブランドサイト：<https://www.teraokaseiko.com/jp/l/drv/>

【株式会社寺岡精工 会社概要】

- 本社所在地：東京都大田区久が原 5-13-12
- 創業：1925年（寺岡式敏感自動バネ秤開発）
- 代表者：代表取締役会長 寺岡和治、代表取締役社長 山本宏輔
- 資本金：1億円
- 従業員数：連結 3,919名（2024年度）
- 主な事業：流通小売、食品製造、ロジスティクス、飲食・専門店の4事業分野
およびサポートサービス、クラウドサービスにおける精密機器等の開発・製造・販売・保守
- 国内営業・サービス拠点：141拠点
- HP URL：<https://www.teraokaseiko.com/>



掲載画像ダウンロード URL：<https://shurl.jp/3FHW0>（有効期間：7月17日～8月16日）

■ 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 グローバルマーケティングコミュニケーションズ 上山・鈴木
TEL: 03-3752-5510 FAX: 03-3752-5562 Mail: pr-teraoka@jp.digi-group.com

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 お客様窓口 TEL: 0120-37-5270（平日 9:30-17:30）